

## 4月から防犯モデルマンション登録制度がリニューアル



# 4月の防犯対策

令和3年4月1日発行  
(公社)滋賀県防犯協会



### 「滋賀県防犯モデルマンション登録制度」とは・・・

当協会が防犯上犯罪に遭いにくい構造、設備を満たしていると思われるマンションに対して「防犯モデルマンション」として登録する制度で、滋賀県・滋賀県警察の推奨を受け平成23年10月から運用を開始しております。

### 「防犯性能の高い住宅」は住まい選びのキーファクターとなっています。

滋賀県の刑法犯認知件数は7年連続して減少し、総合的な犯罪対策や社会情勢の変化等から侵入犯罪についても減少していますが、住宅を対象とした侵入犯罪は、平穏な家庭への忍耐力、居空きに家人が遭遇した事による居直り強盗や一人暮らしの女性を狙った性犯罪につながるケースもあり防犯性能の高い住宅は今後ますます住まい選びの優先度が高くなっていきます。

### リニューアルの内容

#### ○ 防犯設備士の担当審査員を2名にしました。

これまでの物件審査は、一級建築士と防犯設備士の各1名が担当しておりましたが、認定登録に向けたより丁寧な防犯設備の指導と対応の柔軟性を図るため、防犯設備士の担当審査員を2名としました。

#### ○ 防犯設備士の審査委員は京都府防犯設備協会に委託することとなりました。

京都府防犯設備協会は、平成15年から同様の制度を開始し、全国でも登録上位の実績を上げている専門家であり、その技術力、指導力を滋賀県の制度にも活かして頂けることになりました。

#### ○ 審査料金を改定しました。

審査料金は、より体制を強化し登録に対する信頼度を高めるため10年前の価格基準を見直し、京都の制度と同額の設定としました。(審査料金の詳細は、滋賀県防犯協会のホームページに掲載しています。)

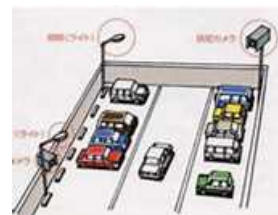
※ 草津市大路一丁目の賃貸マンション「エルミナリユクス」が防犯モデルマンションとして登録されています。



#### ※ 「滋賀県防犯モデル駐車場制度」は従前どおり運用しています。

現在、県内では彦根市・草津市・大津市の各地区で3件の防犯モデル駐車場が登録されています。

また、新たに大津市内で1件の申請を受け認定手続き中です。



#### ※ 続く特殊詐欺被害と予兆電話

○ 市役所職員を名乗って「還付金があります。」との電話をかけてきて、その後、還付手続きをするとしてATMに誘導し操作方法を指示して巧みに犯人の口座に送金させようとしています。

○ 警察官を名乗って「犯人を逮捕したら、あなた名義のカードを持っていった。」と電話をしてきて、自宅を訪問しキャッシュカードを騙し取るうとします。

このような予兆電話や詐欺被害が発生しています。

電話でのお金やキャッシュカード等の話は信用してはいけません。すぐに「家族や警察に相談してください。」

